



広報
こなん

Kenan

令和3年6月1日
No.201

編集・発行 湖南市 秘書広報課
市役所 開庁日時：平日 午前8時30分～午後5時15分

東庁舎 〒520-3288 滋賀県湖南市中央一丁目1番地
西庁舎 〒520-3195 滋賀県湖南市石部中央一丁目1番1号
☎0748・72・1290(代) ☎0748・72・3390

えんじのつぶやき

保育園や幼稚園での子どもたちのとっておきの会話を紹介するコーナー。

今月は
しおん園
です。

4歳児



「ヤッホー!!」

「あっ、ママの声がきこえた〜！」とAちゃん。

「僕も、パパの声がきこえたで〜」とBちゃん。

どこにいても、みんなの気持ちはつながっているんだね。



わが家の
愛ドル



小林 あおい ちゃん 3歳 (岩根東)



奈良で鹿さんとお友達になったよ!



愛ドル

大募集中! どしどしご応募ください。
秘書広報課(東庁舎) ☎71・2300 ☎72・1467

こなんPickup!

服部末石亭が愛した石のコレクションが
一冊の本になりました



江戸時代から受け継がれる
石コレクション



石部にある服部邸には服部末石亭が愛した鉱物や化石・岩石のコレクションが保管されています。江戸時代に生きた服部末石亭は、東海道石部宿大亀町(現在の石部中央)で油問屋を営む傍ら、全国各地の石を収集する弄石家(ろうせきか)として知られていました。鉱物に関する書物を出し、弄石家として有名な木内石亭と交友があった人物としても知られています。

木内石亭のコレクションはほとんど現存しない中、服部末石亭のコレクションは現存する鉱物学・地質学の貴重な資料として現在も数多く残っています。そんな貴重なコレクションを後世に残そうと、子孫である服部泰三さんが末石亭や石のコレクションなどについてまとめた一冊の本ができあがりました。

末石亭が生きた時代。民衆に石を集め、調べる文化があったのか。また、車もない時代にどんな人物と交流し、全国各地の石を集めたのか…。現存するコレクションは私たちに語り掛けます。あなたも一度、この一冊の本と一緒にそんな口マンを追い求めてみませんか。

